

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録 【平成30年2月】

1 屋上からの写真

撮影日時 平成30年2月5日 14時頃
 撮影時天気 曇り
 測定値(速報) SPM 5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ Ox 24 ppb
 風向 SE 風速 2.9 m/s

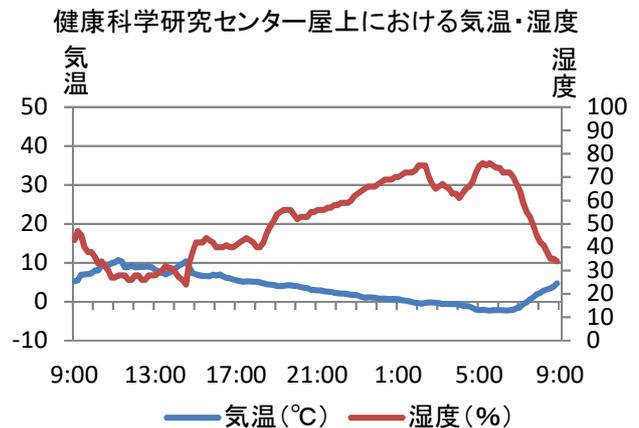
観察結果 北方面を中心に上空は薄暗い雲に覆われた曇り空でしたが、南東方面の一部で雲の切れ間から青空が見えました。
 さいたま新都心ビル群は薄暗い曇り空を背景にはっきりと観察されました。東京スカイツリーはかすみながらも全形が確認できました。富士山は一部雲で見えない部分もありましたが姿を確認することができました。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

2月5日9時から6日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は曇りで、開始時は風が冷たく厳しい寒さでしたが、昼頃には寒いながらも日差しによる暖かさが感じられました。気温は日中にかけて緩やかに上昇、湿度は低下しました。その後夕方から翌朝にかけて気温は徐々に低下、湿度は上昇しました。翌日の天気は晴れで、日の出頃から気温は上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

2月5日から6日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は中程度の灰色でした。採取期間中に降雨はなく、ある程度の粉じんが集められたと考えられます。

